

申請前に必要な4つの準備

1: gBizIDプライムアカウントを取得する

gBizIDは、1つのID・パスワードで様々な行政サービスにログインできるサービスです。IT導入補助金の交付申請には、gBizIDプライムアカウント(ID・パスワード)が必要となります。gBizIDをお持ちでない場合は、「gBizID」ホームページより取得しましょう。

[gBizIDの取得はこちらから](#)

申請から
約3週間
かかります

2: 必要書類を揃える

IT導入補助金の申請には、下記2つの書類添付が必要になるため、事前に取得しておきましょう。

1. 履歴事項全部証明書(=会社の登記簿謄本): 発行3カ月以内のもの

法務局で交付してもらうことができます。最寄りの法務局窓口、もしくは郵送やオンラインでも依頼できます。

2. 法人税の納税証明書(その1またはその2): 直近1期分のもの

税務書の窓口で発行された納税証明書に限ります。電子納税証明書(納税証明データシート等)は認められません。

3: 労働生産性の計画数値を策定する (IT導入支援事業者※と一緒に)

※OBCとパートナー

IT導入補助金を活用した補助事業により、労働生産性を向上する計画数値を4年分(2021年4月~2025年3月)策定します。下記2つについて、要件を満たすように計画します。

1. 労働生産性の計画数値: 1年後3%以上、3年後9%以上で策定

こちらはIT導入支援事業者が申請の際に入力しますが、事前に計画数値をすり合わせておきましょう。

2. 賃金計画: 給与支給総額の年平均成長率が毎年1.5%以上増加、 なおかつ地域最低賃金+30円とする

申請するタイプによっては必須要件ではなく加点項目ですが、加点・要件に関わらず計画数値の入力は必要になります。

4: SECURITY ACTIONの宣言をする

セキュリティ

アクション

「★一つ星」または「★★二つ星」のいずれか

SECURITY ACTIONとは、中小企業自らが情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度です。IT導入補助金を申請するにあたって、SECURITY ACTIONを宣言することが必須要件となっています。下記より自己宣言を行うと自己宣言IDがメールで送られてきますので、そちらをIT導入補助金の申請時に入力します。

[SECURITY ACTIONの宣言はこちらから](#)

宣言後
すぐ

IT導入補助金 交付申請の流れ

IT導入補助金の交付申請は、IT導入支援事業者(OBC)と一緒にいきます。**提出後に申請内容の訂正や書類の差し替えはできません**ので、正確に情報を入力し、内容に相違や不足等がないか、提出前に十分ご確認ください。

IT導入支援事業者(OBC)が
やること

お客様がやること

1 申請マイページへの招待

IT導入支援事業者がお客様を「申請マイページ」へ招待します。



72時間以内にアクセス！

2 申請マイページ開設

届いた招待メールに記載されているURLから、申請マイページの開設を行います。

gBizIDでログイン

4 交付申請情報の入力

お客様が入力した内容を確認し、下記の情報を入力します。

- ・担当者の情報
- ・労働生産性の計画数値
- ・導入するITツール情報



申請内容の引継ぎ

IT導入支援事業者(OBC)より
申請提出のご連絡

3 交付申請の作成

申請マイページから交付申請の作成を開始し、下記の情報を入力します。

- ・会社の基本情報
- ・SECURITY ACTIONの自己宣言ID
- ・財務情報
- ・経営状況(選択式)
- ・必要書類の添付 (履歴事項全部証明書、法人税の納税証明書(その1またはその2))
- ・申請タイプの選択

5 交付申請情報の入力

申請マイページにログインし、IT導入支援事業者が入力した内容を確認し、追加の情報を入力します。

- ・賃金情報の計画数値

6 SMS認証・提出

申請内容の最終確認を行い、提出します

本人確認のため、登録した電話に認証コードを送信し、届いた認証コードを入力し(SMS認証)、申請を提出します。

採択・交付決定



審査

審査を経て、採否はメールで通知されます